

## 芦旭線の代替交通について

### 1 概要

- ・北海道中央バス(株)芦旭線（旭川駅前～芦別駅前）が利用者の減少，乗務員の不足等により令和3年10月1日をもって廃止となる。
- ・北海道中央バス(株)芦旭線は本市の豊里地区住民にとっては唯一の公共交通となっていることから，同バス路線が廃止となる令和3年10月1日から代替交通の実証実験運行を開始したい。
- ・今回の地域公共交通会議では，代替交通の手法及び事業者の選定方法等について審議いただきたい。

### 2 北海道中央バス(株)芦旭線について

#### (1) 運行ルート

旭川駅前～深川市更進地区～芦別駅前（約47キロメートル）

#### (2) 路線の推移

- ・便数 S39：14往復 R2：3.5往復
- ・年間総輸送人員 H22：79,164人 R1：31,807人(約10年で6割減)

### 3 検討経過

- ・～令和2年10月 旭川市，芦別市及び深川市で対応を協議
- ・令和2年11月初旬 西神居地区市民委員会に路線廃止及び代替交通の検討について説明，利用の意向について聞き取り
- ・令和2年11月末～12月初旬 芦旭線乗車実態調査（別紙1のとおり）
- ・令和3年1月下旬 地域との意見交換
- ・令和3年3月下旬 地域との意見交換  
(地域の主な意見)
  - ・平日1日1.5往復で良いから，長続きする手法をとって欲しい。
  - ・神居地区の病院に通院しているため，旭川駅前だけではなく神居で乗降したい。
  - ・市中心部における待合について，風雪をしのげる場所で待ちたい。

### 4 代替交通案（別紙2のとおり）

#### (1) 運行ルート

旭川駅前～神居～西丘及び豊里地区～新城峠

#### (2) 運行期間

- ・実証実験運行 令和3年10月1日～令和4年3月31日
- ・本格運行 令和4年4月1日～

### (3) 便数及び使用車両

- ・平日 1.5 往復，小型車両（乗客定員 9 人程度）を使用

### (4) 芦別市への接続

- ・新城峠において，芦別市が別途運行する代替交通との接続を検討中
- ・芦別市の代替交通への接続した際において，突発的な需要により地域住民が乗車しきれない事態を防ぐため，芦別市からの乗り継ぎを含め，乗車に当たっては事前連絡制とする。

## 5 運行事業者選定方法

- ・安全な運行の確保及び実証実験運行の円滑な施行のため，事業者のノウハウやアイデアを活用する必要があることから，価格のみの競争により選定するのではなく，公募型プロポーザル方式により選定する。

※プロポーザル方式とは

一定の条件を満たす提案者から企画提案書の提出を受け，原則としてヒアリングを実施した上で，当該企画提案書の審査及び評価を行い，受託者を特定する方式

- ・なお，実証実験運行終了後，同運行によって得られた知見，ノウハウ等を生かし，即座に本格運行を開始する必要があることから，実証実験事業者選定は，令和 4 年 4 月 1 日以降の本格運行を行うことを見込んで行う。

## 6 今後のスケジュールについて（予定）

- ・令和 3 年 5 月上旬～6 月上旬 公募期間
- ・令和 3 年 6 月上旬 プロポーザル（企画提案ヒアリング），事業者選考
- ・令和 3 年 6 月中旬 公共交通会議にて事業者決定
- ・令和 3 年 7 月上旬 事業者と契約，運行準備開始
- ・令和 3 年 10 月 1 日 代替交通実証実験運行開始
- ・令和 4 年 4 月 1 日 代替交通本格運行開始

# 別紙 1

## 芦旭線 調査結果の詳細について

### 1 調査目的

令和3年9月30日に廃止予定となっている芦旭線の代替交通の検討に当たり、豊里地区における市中心部方面への住民のバス利用目的、時間、頻度等の実態を聞き取りにより調査した。

### 2 調査内容

- (1) 調査期間 令和2年11月28日(土)～令和2年12月4日(金)
- (2) 調査対象便 旭川駅前行(旭川駅9:40着, 13:40着, 18:20着)
- (3) 調査対象区間 菊丘～豊西会館前

### 3 調査結果

#### (1) 日別乗車数実態

年月日		R2.11.28	R2.11.29	R2.11.30	R2.12.1	R2.12.2	R2.12.3	R2.12.4	計
曜日		土	日	月	火	水	木	金	
旭川駅前 9:40着	菊丘	0	0	0	0	0	0	0	0
	第5部落	0	0	0	0	0	0	0	0
	豊里	1	0	0	1	1	0	0	3
	豊里学校前	0	0	0	0	0	0	1	1
	豊西会館前	0	0	0	0	0	0	0	0
旭川駅前 12:20着	菊丘	0	0	0	0	0	0	0	0
	第5部落	0	0	0	0	0	0	0	0
	豊里	0	0	0	0	0	0	0	0
	豊里学校前	0	0	0	0	0	0	0	0
	豊西会館前	0	0	0	0	0	0	0	0
旭川駅前 18:20着	菊丘	0	0	0	0	0	0	0	0
	第5部落	0	0	0	0	0	0	0	0
	豊里	0	0	0	0	0	0	0	0
	豊里学校前	0	0	0	0	0	0	0	0
	豊西会館前	0	0	0	0	0	0	0	0
計		1	0	0	1	1	0	1	4

#### (2) 利用者別利用実態

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん
利用目的(用事)	通院, 買物	通院	通院, 買物	通院, 買物
目的地	旭川駅前, 神楽	神居	旭川駅前	神居, 旭川駅前
用事の時間	午前9時頃 (この時間でなくても可)	午前9時30分頃 (この時間でなくても可)	午前9時頃 (この時間でなくても可)	午前9時頃 (この時間でなくても可)
用事の頻度	月2回程度	週1回(火曜日)	月2回程度(月～木曜日)	月2回程度
用事の所要時間	1時間半～2時間程度	1時間半程度	3時間程度	4時間半程度
帰りのバス	午後2時10分発のバス	午後2時10分発のバス	午後2時10分発のバス	午後2時10分発のバス

#### (3) 実態の概要

- ・利用があったのは旭川駅前午前9時40分発の便のみで、7日間で4名が利用した。
- ・利用者はバスの時刻に合わせて用事の時間を設定している。
- ・利用頻度は週1回が1名、月2回が3名。そのうち、曜日が決まっているのは1名(火曜日)のみ。
- ・用事の所要時間は4時間半程度が最長であり、全ての利用者は復路において旭川駅前午後2時10分発のバスを利用している。

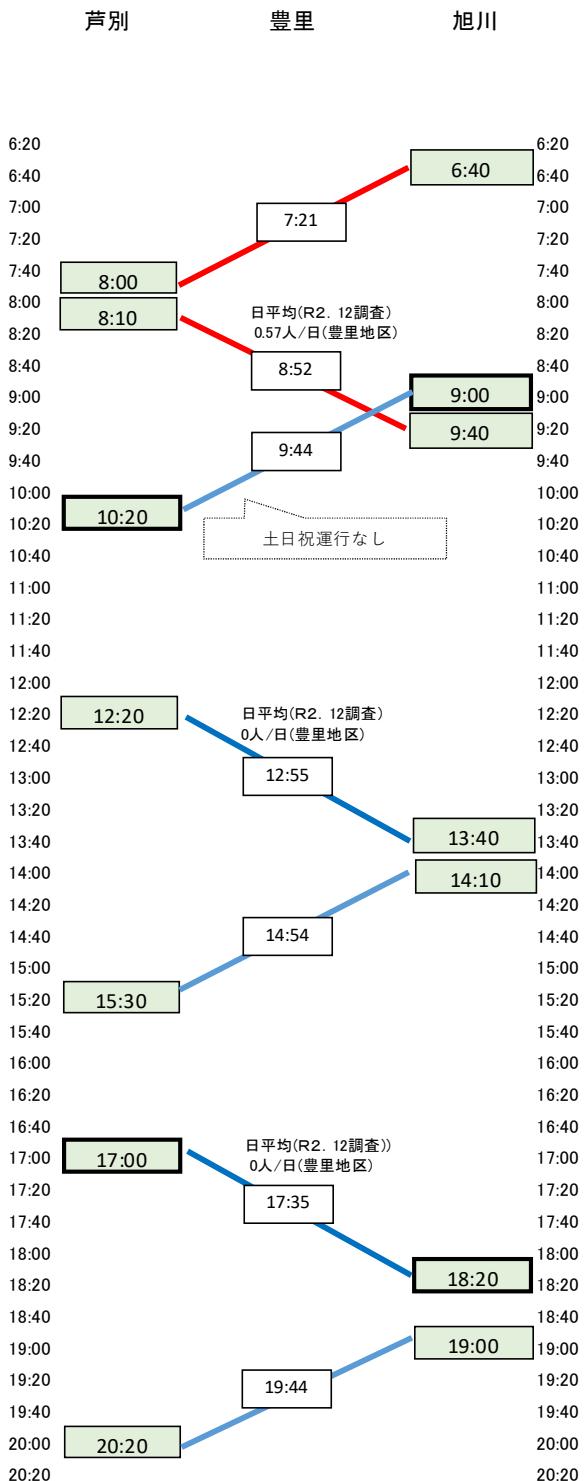
芦旭線 代替交通案について

(現在)

芦別～旭川(平日3.5往復, 土日祝3往復)

延長: 約47km, 運行時間: 約1時間20分

※車両: バス



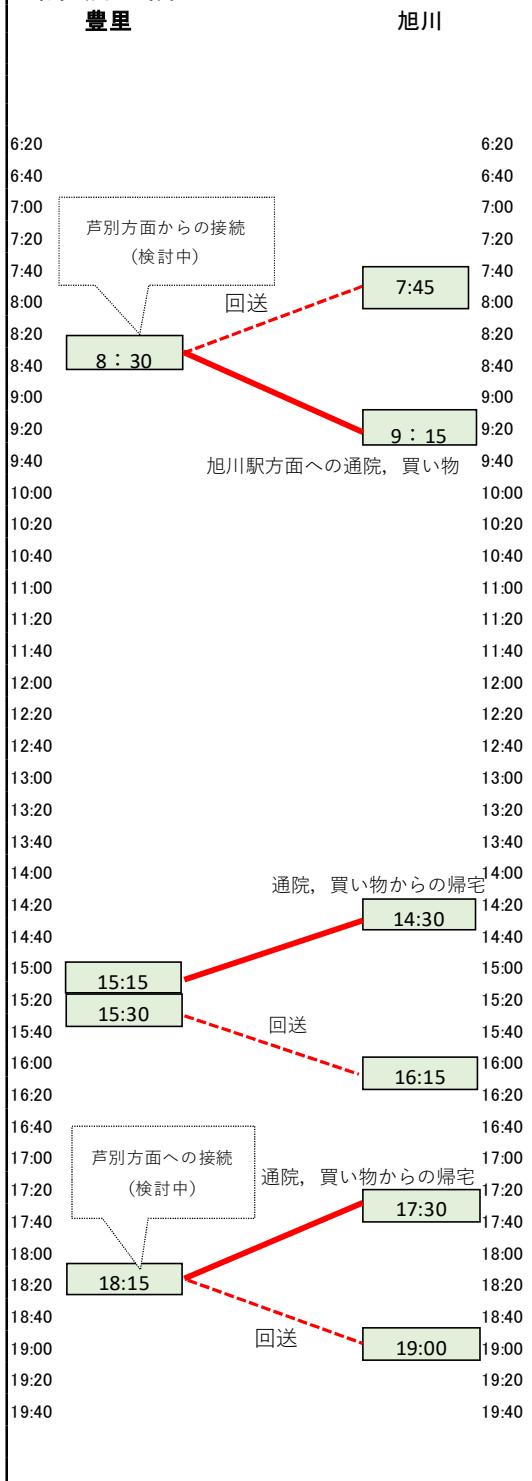
代替交通案

豊里～旭川(平日1.5往復, 土日祝運休)

延長: 約28.4km, 運行時間: 約45分

※車両: 乗客定員9名程度の車両

※時刻は概ねの時間



代替交通案のポイント

豊里地区住民の利用実態から、週1日火曜日の運行のみで利用ニーズを満たせると想定されるが、地区住民の利便性向上の観点と、芦別市との1往復を確保 (検討中) する観点から、芦旭線廃止 (令和3年9月30日予定) ~令和4年3月31日を実証運行期間として、平日各日1.5往復を運行する。  
 令和4年4月1日以降の運行内容については、実証運行期間の利用実態を基に改めて検討する。